

1 2 特別支援学校高等部の紹介

盲学校	173
ろう学校	175
佐世保特別支援学校	177
島原特別支援学校	179
虹の原特別支援学校	181
壱岐分校	183
鶴南特別支援学校	185
時津分校	187
五島分校	189
希望が丘高等特別支援学校	191
川棚特別支援学校	193
長崎特別支援学校	195
諫早特別支援学校	197
桜が丘特別支援学校	199
長崎大学教育学部附属特別支援学校	201



長崎県立 盲学校

〒851-2101 西彼杵郡時津町西時津郷 873 番地

TEL 095-882-0020 ・ FAX 095-882-0021

URL (<http://www.news.ed.jp/mou/>)

求める生徒像

生徒一人一人が自分の可能性を最大限に発揮し、生き抜く力を身に付け、卒業後の社会参加・自立に向けて取り組むことができる生徒。

ルールやマナーを守り、明るく挨拶ができるなど基本的な生活習慣を身に付け、相手の立場に立って物事を考えることができる生徒。



校舎

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

(1)教科指導の充実

視覚障害教育の専門性を生かした教科指導を行っています。見えの状態は、生徒それぞれ違うため、生徒の実態に合わせた教材を用いて、基礎・基本の定着及び発展的な学習の指導を行います。

(2)自立活動の指導

生徒の障害の状態に応じて、教科書等が見やすいようにルーペや拡大読書器の使い方、白杖を使った歩行や点字の学習、音声によるパソコン操作や情報処理などを中心に学習します。

(3)学校行事の充実

生徒会を中心に、幼稚部から高等部専攻科までが一緒になって、歓迎遠足や文化祭、運動会、先哲感謝祭など様々な学校行事を行っています。

(4)部活動の充実

フロアバレーボールやサウンドテーブルテニスなど視覚障害者スポーツの部活動をはじめ、陸上競技や軽音楽、ボードゲーム等の部活動・同好会があります。

(5)寄宿舎

県内で唯一の視覚障害教育を行う本校では、遠方からの生徒は寄宿舎に入舎しています。寄宿舎では、幼稚部から専攻科までの幼児・児童・生徒が共同生活を送っています。

〔設置学科・コース等〕普通科、専攻科保健理療科、専攻科理療科

【普通科】

3年間高等学校の普通科に準じた学習や特性等に応じた学習をします。卒業後の進路は様々であり、生徒一人一人の進路実現に向けて、生きて働く知識・技能の習得を図り、学びに向かう力を培いながら、思考力・判断力・表現力等の育成につながる授業を展開します。



歩行指導

【専攻科】

高校を卒業した人が入学できる「保健理療科」と「理療科」の二つの科があります。

保健理療科

3年間の課程を修了すると、あん摩・マッサージ・指圧師になるための国家試験を受験できる資格が得られます。

理療科

3年間の課程を修了すると、あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師になるための国家試験を受験できる資格が得られます。



実技指導

充実の学校生活

〔学校行事〕

4月	第1学期始業式 入学式 歓迎遠足	10月	運動会 2学期中間考査
5月	1学期中間考査	11月	2学期期末考査
6月	1学期期末考査 三者面談	12月	三者面談 第2学期終業式
7月	九州地区盲学校体育大会 第1学期終業式	1月	第3学期始業式 学年末考査（卒業生）
8月	登校日	2月	学年末考査（在校生）
9月	第2学期始業式 先哲感謝祭	3月	卒業式 第3学期終業式

〔部活動紹介〕

9の部活動・同好会があり、部活動・同好会は、中学部から高等部専攻科までの生徒と一緒に活動を行い、フロアバレーボールやサウンドテーブルテニス、軽音楽等を行っています。毎年、九州地区盲学校体育大会が開催されます。



サウンドテーブルテニス

卒業生の進路

【普通科】

進路先	R2.3	H31.3	H30.3	H29.3	H28.3
大学	0	2	0	0	0
本校専攻科保健理療科	0	1	0	0	1
本校専攻科理療科	0	0	1	2	0
あはき関連施設	0	0	1	0	0
福祉サービス利用	1	0	0	2	3

「あはき」・・・あん摩マッサージ指圧・はり、きゅう

【専攻科】

就職先・進学先	R2.3	H31.3	H30.3	H29.3	H28.3
治療院・整骨院	1	1	1	1	1
訪問マッサージ業	0	0	0	1	1
病院・デイサービス	0	1	1	0	0
ヘルスキーパー	1	0	1	0	0
筑波大学理療科教員養成施設	0	0	0	0	0
その他	3	2	1	2	2



長崎県立 ろう学校

〒856-0807 大村市宮小路 3 丁目 5 番 5

TEL 0957-55-5406 ・ FAX 0957-55-5410

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/rou>)

求める生徒像

自分の進路実現に向かって努力する生徒
規則やマナーを守って、行動できる生徒
明るく、元気で思いやりのある生徒



校舎全景

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は創立 122 年目を迎える、歴史と伝統のある学校です。『強く・正しく・心豊かに』の校訓のもと、聴覚に障害のある幼児児童生徒一人一人の特性に応じた、きめ細かで専門性の高い教育を目指しています。幼稚部、小学部、中学部、高等部本科・専攻科が設置され、3 歳児から 20 歳までが毎日の勉学や実習、運動に励んでいます。

高等部本科は、高等学校と同じ 3 年間の課程です。本科 1 年生では普通教科を中心に基礎学力の定着を図りますが、2 年生からは以下に示す専門学科に所属し、専門的な内容を学習します。卒業後は、本科で学んだ知識と技能をより深めるために専攻科に進学し、さらに 2 年間学ぶことができます。

平成 30 年 4 月から、新校舎（大村市宮小路）に移転し、木の温もり溢れる新校舎で学校生活を送っています。

〔設置学科・コース等〕総合デザイン科、理容科

【総合デザイン科】

○セラミックコース

陶磁器の基礎知識を身に付け、より自由な発想で創造する力を高め、日用食器の製作から芸術性の高い作品の制作を可能にする幅広い技術の習得に向けて学習します。

○インテリアコース

木材等材料に関する基礎知識やインテリア全般に関する知識・技能の習得及び家具製作を通じた生産技術の習得に向けて学習します。

○ライフデザインコース

被服の専門科目に加えて、食物・福祉・保育など家庭生活に関する幅広い内容の基礎的・基本的な知識・技能の習得に向けて学習します。

【理容科】

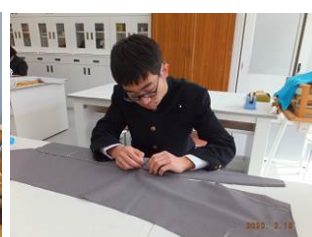
基礎・基本的な学力の定着を図ると共に、理容に関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、理容師免許の取得を目指します。理容を通して公衆衛生の向上に寄与する生徒を育成します。



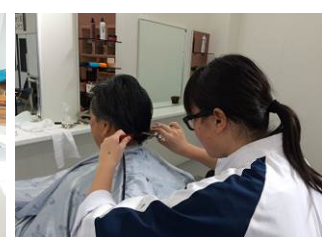
総合デザイン科
セラミックコース



総合デザイン科
インテリアコース



総合デザイン科
ライフデザインコース



理容科

充実の学校生活

体育祭と文化祭を隔年で開催しており、文化祭では総合デザイン科の各コースで制作した作品を来校された方々に販売し、高評価をいただいています。

修学旅行は、見識を広め、進路決定の一助となるよう、主に関東・関西方面に行っています。

生徒の出身地は県内全域及び県外にわたっており、寄宿舎で生活する生徒もいます。

〔学校行事〕令和2年度

- 4月 入学式、歓迎遠足
- 5月 新体力テスト、障害者スポーツ大会
- 6月 高校総体、学校公開、1学期末考査
- 7月 水泳指導、職場実習（専攻科1年）
- 8月 陸上部合宿、平和学習、理容美容学生技術大会九州地区大会
- 9月 県高校新人大会
- 10月 九州地区聾学校体育・文化連盟長崎大会、学校公開
- 11月 文化祭、2学期末考査
- 12月 校内ロードレース大会
- 1月 生徒会役員任命式、学年末考査（卒）
- 2月 学年末考査（在）予餞会、課題研究発表会
- 3月 卒業証書授与式（本科）修了証書授与式（専攻科）
入学者選考検査



学習の様子



体育祭

〔部活動紹介〕

部活動は陸上競技部があり、本科生の多くが入部しています。高校総体など年間を通して各種大会に出場しています。

他にもスポーツ同好会（バレーボール・サッカー・バドミントン）や和太鼓同好会があり、他校と交流試合を行ったり、様々なイベントにおいて演奏を披露したりしています。



高等学校総合体育大会参加



長ろう太鼓

卒業生の進路

本科生の多くは専攻科に進学します。専攻科修了後は、多くの生徒が各専門学科で習得した技術を生かせる職場や自動車関連企業などへ就職しています。また、さらに就職に有利な資格を取得するために、専門学校等への進学を目指す生徒もいます。令和元年度専攻科修了生3名も全員、希望した進路先へ進みました。進路状況は、以下のとおりです。

令和元年度の進路先（専攻科）

	専門学科		進路先				計
			自動車関連企業	その他の企業	専門学校等	就労継続支援事業所	
令和元年度	総合デザイン科	セラミックコース					在籍なし
		ライフデザインコース					在籍なし
		インテリアコース	1(県外)	0	0	1(県外)	2
	理容科		0	0	1(県内)	0	1



長崎県立 佐世保特別支援学校

[本校] 〒858-0911 佐世保市竹辺町810番地

TEL 0956-47-5913・FAX 0956-47-8756

URL (<http://www.news.ed.jp/sasebo-ss/>)

[北松分教室] 〒859-4824

平戸市田平町小手田免54-1 (北松農業高校内)

TEL0950-26-1130・FAX 0950-26-1131

[上五島分教室] 〒857-4511

南松浦郡新上五島町浦桑郷306 (上五島高校内)

TEL0959-54-1121・FAX 0959-54-1131

求める生徒像 (めざす生徒像)

健康でたくましく、生きぬく生徒

思いやりのある心豊かな生徒

自立し、社会に参加・貢献しようと努力を続ける生徒



「あたご」(作業学習:レセプション班)

学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

知的障害と肢体不自由の二つの障害に対応した特別支援学校です。小学部、中学部、高等部、訪問教育があり、高等部には北松分教室と上五島分教室の二つの分教室も設置されています。全校で292名(令和2年4月)の児童生徒が学んでいます。

[設置学科等]

特別支援学校 普通科 知的障害教育部門「あたご」

特別支援学校 普通科 肢体不自由教育部門「わかくす」(分教室には設置されていません)

両部門の生徒は、生徒会活動や体育祭などの学習で一緒に活動し、お互いに協力しながら交流を深めています。

[教育課程の特色]

一人一人の実態に応じてグループ学習や個別学習を取り入れ、具体的、実地的な活動を通して生活する力を身に付けることをねらい、体験学習の充実を図っています。



「あたご」(自立活動)

【知的障害教育部門】

職業・生活自立を目指す教育課程

知的障害教育部門では、働く活動が中心となる作業学習を週に10時間行っています。作業基礎、農業、ライフデザイン、洗車・清掃、手工芸の五つの作業学習班に分かれ、卒業後の社会生活に必要な態度や技能、知識を学び、職業生活や家庭生活に必要な実践的な態度を養います。また、2・3年生から生徒の実態や進路希望に応じた「職業コース」「総合コース」「生活コース」の三つのコースからいずれかを選択し、より個に応じた教育活動を行っています(本校)。

【肢体不自由教育部門】

課程...高等学校に準じた教育課程

課程...一部を下学年の内容に替えた教育課程

課程...知的障害教育の教育課程

課程...自立活動を主とした教育課程

肢体不自由教育部門では、生徒の実態に応じて、姿勢保持や運動動作に関する身体の動きや日常生活動作、コミュニケーションなどを学ぶ自立活動の学習を多く取り入れています。また、進路指導にも力を入れています。



「わかくす」(社会体験学習)

充実の学校生活

[学校行事]

- 4月 入学式 春の遠足
- 5月 体育祭 障害者スポーツ大会参加
- 6月 高総体参加(知) 現場実習(知)
社会体験学習(肢) 学校説明会
宿泊学習(肢)
- 7月 合同ガイダンス(進路指導)
- 8月 ボッチャ大会(肢)
- 9月 宿泊学習(知) 修学旅行(知・肢3年)
- 10月 文化祭 学校体験会 現場実習
社会体験学習(肢)
- 11月 生徒会役員選挙
- 2月 送別会
- 3月 卒業式



体育祭



ボッチャ大会

[部活動紹介]

【本校】陸上部、和太鼓部、美術部、ダンス同好会、卓球同好会、サッカー同好会、ボッチャ愛好会があります。陸上部は高総体などに参加し、自己ベストを目指して取り組んでいます。和太鼓部は高文連大会などに参加しています。美術部は高校美術展や各種展覧会に、個性的な作品を出品しています。ダンス同好会は「YOSAKOIさせば祭り」にも出場し、息の合った演技を披露しています。卓球同好会やサッカー同好会、ボッチャ愛好会も精力的に活動しています。

【北松分教室】卓球部とダンス同好会があります。卓球部は「あきらめず挑戦する姿勢」を大切に、練習に取り組んでいます。ダンス同好会は、本校や北松農業高校有志との合同チームで活動することもあり、交流の幅を広げています。

【上五島分教室】陸上部と美術部があります。陸上部は高総体や障害者スポーツ大会などの大会に参加し、自己ベスト記録を目指して取り組んでいます。美術部は、高校美術展に出品しています。

卒業生の進路

高等部卒業後は、企業をはじめ職業訓練施設や福祉施設等へ通ったり、福祉サービスを利用したりしています。

進路先		平成29年度	平成30年度	令和元年度	合計
企業就職	老人介護補助など	2(0)〔2〕	2(1)〔2〕	0(0)〔1〕	39(11)〔5〕
	製造業	3(0)〔0〕	1(2)〔0〕	5(0)〔0〕	
	サービス業(小売店、飲食店)	7(4)〔0〕	3(0)〔0〕	1(0)〔0〕	
	清掃業、クリーニング業	4(0)〔0〕	1(0)〔0〕	2(0)〔0〕	
	水産業・農業	0(0)〔0〕	1(0)〔0〕	3(0)〔0〕	
	流通・作業員	2(3)〔0〕	1(0)〔0〕	1(1)〔0〕	
職業訓練	長崎能力開発センター	1(1)〔0〕	1(0)〔0〕	2(0)〔0〕	4(1)〔0〕
進学	専門学校	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	0(0)〔0〕	1(0)〔0〕
福祉サービス利用等	就労継続支援事業A型	4(1)〔1〕	1(1)〔1〕	2(0)〔1〕	7(2)〔3〕
	就労継続支援事業B型	17(0)〔1〕	14(1)〔1〕	8(2)〔0〕	39(3)〔2〕
	就労移行支援事業	5(0)〔1〕	1(0)〔1〕	1(0)〔0〕	7(0)〔2〕
	自立訓練	1(0)〔0〕	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	2(0)〔0〕
	生活介護	11(1)〔0〕	11(0)〔0〕	15(0)〔0〕	37(1)〔0〕
在宅(自宅療養)・その他		1(0)〔0〕	1(0)〔0〕	0(0)〔0〕	2(0)〔0〕
合計		59(10)〔5〕	39(5)〔5〕	40(3)〔2〕	138(18)〔12〕

() は北松分教室、〔 〕 は上五島分教室：それぞれ外数



長崎県立 島原特別支援学校

〒855-0871 島原市南崩山町丁 2800 番地 3 号

TEL 0957-65-4161/4163 ・ FAX 0957-65-4162

URL (<http://10.200.1.180/cms/section/shimabara-ss>)

求める生徒像

- 健康** 各行事や実習などへ意欲的に参加し、達成感を味わいながら、身体面や精神面の育ちに気づき、卒業後の生活や働くための心構え、身体づくりに努める生徒。
- 協力** あらゆる場面で「どう行動すべきか」について自分なりに考え、礼節をわきまえた言動を増やししながら、仲間や支援者との信頼関係をつくる生徒。
- 自立** 学習活動を通して「自分らしさ」と向き合いながら、自らの勤労観や職業観を身に付けようとする生徒。

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校高等部は、「健康 協力 自立」の校訓を掲げ、島原半島唯一の特別支援学校高等部として、平成 17 年度に開設しました。本年度、新 1 年生 13 名を迎え、高等部の生徒数は 54 名です。島原半島全域から自家用車や福祉施設の送迎車、鉄道、バス、自転車、徒歩で通学しています。校舎は、眉山を背に有明海を臨むことができます、緑豊かな環境にあります。



校舎

〔設置学科・コース・クラス数等〕

【普通科】

四つの教育課程（A1 課程、A2 課程、B 課程、訪問教育）があり、それぞれに特徴があります。

A1 課程

職業教育及び生活に密着した内容を重点的に盛り込み、将来自立し、豊かな生活を送ることを目標に学習します。国語・数学・音楽・美術・家庭・保健体育・職業などの教科を、教科別、領域別に学習したり、日常生活の指導、生活単元学習のように、教科等を合わせて学習したりしています。

A2 課程

個々の生活能力の向上を目標に、職業教育及び生活に密着した内容と自立活動を学習します。国語・数学・音楽・美術・家庭・保健体育・職業などの教科を、教科別、領域別に学習したり、日常生活の指導、生活単元学習のように、教科等を合わせて学習したりしています。

B 課程

自立活動を中心とした時間割で、個々の生活能力の向上を目標に学習します。教科学習（音楽・美術・保健体育）、日常生活の指導、生活単元学習、特別活動、自立活動があります。

訪問教育

自立活動を中心とした学習に取り組んでいます。個々の生活能力の向上や、生活経験の拡大を目標に取り組んでいます。自宅での個別学習のほか、スクーリングや校外学習等を行います。

充実の学校生活

〔学校行事〕

体育祭、宿泊学習（1年）、修学旅行（3年）、眉峰祭（高等部文化祭）、がまだすウォーク（20kmの鍛錬歩行）等の行事があり、目標を立てて取り組んでいます。

年間の予定

4月 入学式

歓迎遠足

5月 体育祭

6月 高総体（陸上競技部）

宿泊学習、前期校外実習（1年）

前期現場実習（2年・3年）

7月 開校記念日

前期実習報告会

8月 平和登校日

9月 修学旅行（3年）

体験入学（中3対象）

10月 眉峰祭（高等部文化祭）

11月 後期現場実習（全学年）

後期実習報告会

12月 学校説明会（学校公開）、授業体験

進路先見学会（1、2年）

1月 がまだすウォーク（20kmの鍛錬歩行）

2月 3年生を送る会

3月 卒業式



現場実習



体育祭



眉峰祭



がまだすウォーク

〔部活動紹介〕

部活動は現在、陸上競技部、サッカー部、音楽部、美術部があります。

陸上競技部は、「障害者スポーツ大会」や「高総体」などに出場しています。サッカー部は、「もうひとつの高校選手権」などに出場しています。美術部は、「高校美術展」などに出品しています。音楽部は、近隣の施設や学校に訪問して演奏しています。



音楽部 和太鼓演奏

卒業生の進路

	一般就労 (就労継続支援 A型を含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H29.3	9	0	14	0	23
H30.3	4	2	13	0	19
H31.3	10	2	17	0	29
R2.3	7	2	13	0	22



長崎県立 虹の原特別支援学校

【本校】〒856-0807 大村市宮小路3丁目5番1

TEL 0957-55-5157・FAX 0957-55-5158

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/niijinohara-ss/index.html>)

【高等部対馬分教室】

〒817-0016 対馬市巖原町東里120(対馬高校内)

TEL・FAX 0920-52-3222

求める生徒像

校歌にある「できることからはじめよう 今日ここから」という気持ちで「何事にも頑張ろう、チャレンジしよう」という生徒を求めています。校訓「自尊・自主・自立」のもと、生徒一人一人が生き生きと活動できるように様々な工夫をしています。

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

(1) 寄宿舍・分教室のある特別支援学校

本校は、知的障害のある児童生徒のための特別支援学校で、小学部・中学部・高等部があり、併設している寄宿舍においては、しま地区や通学困難な地域の生徒が親元を離れて寄宿舍生活を行っています。また東長崎地区からスクールバスを運行しており、高等部の生徒は県内全域から集まっています。

高等部対馬分教室は「できるだけ身近な地域で専門的な教育を学ばせたい」という要望に応え、平成24年度に対馬高校内に開設されました。対馬高校と合同で遠足や体育祭を実施する等、生徒同士の日常的な交流及び共同学習が充実しています。

今年度の高等部生徒在籍者数は本校148名、対馬分教室9名の157名となり、県内の特別支援学校では最も大規模な学校です。

(2) 進路指導の充実

本校及び対馬分教室では、卒業後の進路を可能な限り自己選択とするために、希望する進路先で働く体験等に取り組む「就労体験実習」を3年間で5回程度実施しており、一人一人の実態に合わせて一般の職場や福祉サービス事業所で2~3週間の体験実習を実施しています。進路を自己決定する貴重な機会として、どの生徒も真剣に取り組んでおり、高等部卒業後には企業等へ就職する生徒も多くいます。

(3) 伝統を重んじる取組

本校ならではの取組として、高等部開設以来、毎年取り組んでいる「コッコデショ」があります。大村市の「水主町コッコデショ」を本校流にアレンジを加えながら受け継ぎ、秋の「虹のまつり」「高等部文化祭」で披露しています。担ぎ手の勢子と先導役の采振り、リズムを整える太鼓と生徒各自が役割を分担し、演じた後は皆誇らしい表情となります。仲間と一体になって困難を乗り越えることの大切さを感じることができ、本校高等部の伝統的な取組となっています。



虹の原コッコデショ

〔設置学科〕 普通科、就業サービス科(平成30年4月に開設) 対馬分教室は普通科のみ

【普通科】

全ての生徒が卒業後に豊かな社会生活を送ることができるよう「生きる力」を育むための教育活動を展開しています。一般就労を目指す生徒から障害が重度な生徒等、実態は多様で、一人一人に応じたきめ細かな指導を行うため、学年別や学級別、習熟度別グループ等、様々な形態を工夫しながら学習をしています。

【就業サービス科】 1学年1クラス(定員8名)

本県の特別支援学校高等部等における職業教育の一層の充実を図るという方針により、平成30年4月に就業サービス科を設置し、3年目となるこの4月に新入生8名を迎え入れ、全学年が揃いました。

就業サービス科の特徴として、学校近隣の職場に定期的に出向くデュアルシステム型実習を導入するなど、職業教育の充実を目指しています。

8月には就業サービス科の体験入学を計画しています。

充実の学校生活

〔本校の主な学校行事〕

- 5月：高等部体育祭
- 6月：高校総体参加、就労体験実習(2、3年)
- 7月：第1回キャリア検定(3年)
アビリンピック参加(就サ2、3年)
- 9月：修学旅行(3年)、短期実習(就サ2年)
- 10月：虹のまつり
- 11月：就労体験実習(3年)、短期実習(就サ1年)
校内実習(普1年)
- 12月：マラソン大会
- 2月：就労体験実習(1、2年)
- 2月：第2回キャリア検定(1、2年)送別会
- 3月：卒業式、春のバザー

- 〔部・サークル活動紹介〕 対馬分教室は陸上競技部のみ
- 陸上競技部(高総体、障害者スポーツ大会等に出場)
 - バドミントン部(年数回の対外試合)
 - サッカー部(他校との合同練習及び対外試合)
 - 音楽サークル(演奏活動の校内発表)
 - 美術サークル(高校美術展等への出品)

卒業後の進路

- 令和2年3月卒業生 52名(本校48名、対馬分教室4名)
- 企業等への就職(A型事業所を含む)・・・15名
 - 職業訓練校(長崎能力開発センター)・・・3名
 - 福祉サービスの利用・・・33名(対馬分教室4名含む)
 - その他・・・1名



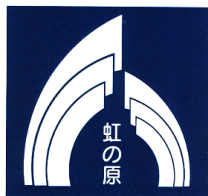
高校総体総合開会式



アビリンピック(ビルクリーニング部門)



キャリア検定(テーブル拭き)



長崎県立 虹の原特別支援学校壱岐分校

〒811-5136 壱岐市郷ノ浦町片原触 88 番地（県立壱岐高等学校内）

TEL 0920-48-0811 ・ FAX 0920-48-0812

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/iki-bk/index.html>)

求める生徒像

○明るく健康で笑顔いっぱいの子ども

夢や願いの実現に向けて

粘り強く取り組む子ども

○自律心をもち主体的に行動する子ども

○思いやりのある心豊かな子ども

に	にこにこ	笑顔	虹の原
じ	じっくり	チャレンジ	虹の原
の	のびのび	学ぶ	虹の原
は	はきはき	あいさつ	虹の原
ら	ランラン	なかよし	虹の原

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は、知的障害のある生徒のための特別支援学校で、県立壱岐高等学校内にあります。平成 25 年 4 月に虹の原特別支援学校高等部壱岐分教室として開設し、平成 27 年 4 月からは、壱岐市立盈科小学校内にある小中学部とともに「壱岐分校」として新たなスタートを切りました。

「自尊・自主・自立」の校訓の下、卒業後の生活を見据え、生徒が生き生きと活動できるよう一人一人を大切にされた指導・支援を心掛けています。

また、壱岐高等学校と同じ敷地にあるメリットを生かして、各種行事を中心とした交流及び共同学習を定期的実施し、合同授業等にも積極的に取り組んでいます。両校の生徒が交流を深めることで、互いを認め、互いに刺激し高め合うなど、お互いを尊重し合う関係を築いています。



文化祭での壱岐高校との合唱

〔設置学科・コース等〕

【普通科】（1 学年：1 学級、2 学年：1 学級、3 学年：1 学級、重複学級：1 学級）

・壱岐分校高等部では、「働く力」「生活する力」「楽しむ力」「挑戦する力」を生き

る力と捉え、教育活動を展開しています。

- ・国語、数学、保健体育、音楽、美術、職業、家庭の教科別の学習に加え、卒業後の社会生活につなげるため、「農業」「手工芸」の作業学習を設定しています。
- ・働く意欲や態度をより一層高め、卒業後の生活についてより深く考えるために、学校外の企業や障害福祉サービス事業所などで実際の仕事を体験する就労体験実習を行っています。また、平成29年度から、しま地区でのキャリア検定（清掃検定）にも取り組んでいます。



キャリア検定

充実の学校生活

〔学校行事〕

- 壱岐高校と合同：歓迎遠足、体育祭、文化祭、百人一首大会など
- 分校単独：修学旅行、校内マラソン大会、作業バザーなど



作業バザー「にじのや」



壱岐高校との歓迎遠足

〔部活動紹介〕

- 運動部：長・短距離走、各種スポーツなど
（県障害者スポーツ大会等に出場）
- 文化部：絵画・イラスト制作、写真撮影など
（各種作品展等に出展）



長崎県障害者スポーツ大会

卒業生の進路

令和2年3月卒業生：10名

○企業等への就職：5名（壱岐島内）

○福祉サービスの利用：4名（壱岐島内、壱岐島外の就労継続支援B型）

その他：1名

長崎県立 鶴南特別支援学校



【本 校】〒851-0401 長崎市蚊焼町 721 番地

TEL095-892-0696・FAX095-892-3880

URL <http://www2.news.ed.jp/kakunan-ss/>

【高等部西彼杵分教室】〒857-2303 西海市大瀬戸町瀬戸西濱郷 663 番地

TEL0959-22-9150・FAX0959-22-0216(西彼杵高等学校内)

URL <http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogibk/index.html>

求める生徒像(めざす生徒像)

健康な心と体をつくる生徒

感情豊かに表現し、意欲的に行動する生徒

自他を大切にする、協調性豊かな生徒

目標をもち、学び続ける生徒



校舎

学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

小学部・中学部・高等部が設置されており、一貫した教育を行う特別支援学校で、「元気に たゆまず 美しく」が校訓です。世界文化遺産に登録された軍艦島(端島)を見下ろす小高い丘の上に立ち、自然豊かな落ち着いた雰囲気の中、日々の学習や運動に励んでいます。

また、平成 28 年度から県立西彼杵高等学校内に開設された高等部西彼杵分教室は、今年度 5 年目を迎え、西彼杵高等学校との日常的な交流や地域に根差した現場実習等に取り組んでいます。

〔設置学科・コース等〕普通科

1 クラス 8 名定員のクラス編制を行い、障害の状態や発達段階に応じ、個性を大切にしたいきめ細かい指導を行っています。生徒一人一人がそれぞれの力を発揮できるような学習、自己実現と社会参加を目指した体験的、実践的な教育活動を取り入れています。

また、卒業後の生活に役立つ知識・技能・態度及び習慣の確立を図るため、農園芸班、木工班、紙工班、窯業班、工芸班、清掃班の六つの班に分かれて、作業学習を行っています。そのほかにも、長崎県の特別支援学校高等部の生徒を対象とした清掃のキャリア検定(年 2 回実施)の受検などにも積極的に取り組んでいます。さらに、各学年で年に 2 回行われる現場実習(校内実習を含む)では、一般企業や福祉サービス事業所等で実習を行い、働く力を養い、進路について学んでいきます。

生徒一人一人の実態や障害の状態に応じた指導を行うために、個別の指導計画を作成し、自立活動の時間における指導を週に 1 回設定しています。

長崎鶴洋高等学校と稚魚放流等の活動を通して、交流を行い、親睦を図っています。また、地域の老人会やボランティアグループと合同で地域清掃活動をするなど、地域の方との交流も深めています。



キャリア検定



長崎鶴洋高等学校との交流

高等部西彼杵分教室では、プロダクト班とクリーンアップ班、全員で取り組む農園芸の作業学習を行っています。また、西彼杵高等学校の歓迎遠足や体育大会、文化祭などの行事や、様々な集会活動にも参加して、交流を行っています。



西彼杵高等学校との文化祭

充実の学校生活

〔学校行事〕

5月には高等部単独で開催する「体育祭」があります。徒競走やリレー、集団行動やダンスなど、生徒一人一人が生き生きと競技や演技をします。

11月の「鶴南まつり」は、全校あげて取り組む学校最大の行事で、高等部では、学習の成果をステージで披露したり、作業学習で制作した製品をバザーで出品したりしています。

【年間行事予定】

4月	始業式、入学式 歓迎遠足	9月	就労アドバンスセミナー
5月	体育祭	10月	校外宿泊学習(2年) 校内実習(1年)
6月	高総体、現場実習(2、3年) 校外宿泊学習(1年)		現場実習(3年) 文化祭(高等部西彼杵分教室)
7月	学校公開、終業式	11月	鶴南まつり、地域清掃活動
8月	授業開始(高等部西彼杵分教室)	12月	ラン&ウォーク大会、終業式
9月	始業式 長崎鶴洋高校との交流(1年) 修学旅行(3年)、一日体験入学 体育大会(高等部西彼杵分教室)	1月	始業式 現場実習(1、2年)
		2月	送別会
		3月	卒業式、修了式

〔部活動紹介〕

本校、高等部西彼杵分教室ともに陸上競技部と美術部の部活動を実施しています。陸上競技部は高総体や各種大会に出場しています。美術部は各種作品展への出品や様々な作品制作に取り組んでいます。



陸上競技部・高総体



美術部・制作活動

卒業生の進路(西彼杵分教室は()で表記)

	一般就労 (A型含む)	職業訓練校	福祉サービス	その他	合計
H28.3	7	2	35	0	44
H29.3	22	0	27	1	50
H30.3	15	0	18	0	33
H31.3	9(5)	0	15(1)	0(1)	24(7)
R2.3	6(7)	0	17	0	23(7)

令和2年3月 一般就労先の職種

本 校：メッセンジャー(1)、清掃・資料整理(1)、箱折り(1)、介護補助(1)、客室清掃(2)
分教室：営繕業務・外来バス(1)、清掃・下膳・洗濯等(1)、青果パック詰(1)農作業(1)、
サービス補助(1)、鉄工作業(1)、廃棄物リサイクル(1)